大富士フットボールクラブ「ＮＰＯ法人化」のお知らせ

「大富士フットボールクラブ」は、令和４年８月８日をもちましてＮＰＯ法人化し、「特定非営利活動法人大富士フットボールクラブ」となりましたことをお知らせいたします。

当クラブは、昭和５７年に前身である「大富士サッカースポーツ少年団」として活動を開始し、平成１２年には「大富士フットボールクラブ」に改称し、これまで４０年余りもの間、サッカーを通じ、地域の青少年の健全育成のため、多くの皆様にご理解とご協力をいただきながら活動を行ってまいりました。

現在のジュニアサッカー界は、近年の少子化問題もさることながら、この１０年でチーム車両による送迎付きの法人格を有するクラブチームが主流となっており、両親共働きの家庭の増加も相まって、保護者への負担が極めて少ない、このようなチームを選択する傾向が顕著であります。

このようなクラブチームは、特に富士宮市外に多数存在しており、現状、多くの富士宮市民の子どもたちが市外へ通っているという現実があり、我々としましては、この状況を何とか打破すべく、富士宮の子どもたちが、あえて市外へ行かずとも、地元富士宮でサッカーが学べる環境を是非とも整えたいという考えの下、法人化を目指すに至りました。

今回のＮＰＯ法人化により、組織基盤をより強固なものとし、これまで任意団体として実践してきた活動や事業を更に地域に定着させ、継続していくこと、及び財政的な基盤の拡大、かつ、透明性のある堅実な運営を行っていく中で、更に活動の幅を広げていき、サッカーを主としたスポーツを通じ、「富士宮市民の子どもたちを地元富士宮で、地域で育てていく」環境を構築していくことを目指したいと考えております。

具体的には、個人技術のスキルアップのための平日夜間の特化型スクール活動の開始、クラブでのボランティア活動への参加、年齢問わず地域の皆様にサッカーというスポーツを楽しみ、知っていただくための企画の開催など、新たな試みを検討中であり、随時始めていく予定であります。

また、地道に歩みを進めていく中で、保護者の皆様に負担の少ない環境の提供として、将来的には送迎用のチーム車両の導入を検討していくなど、時代のニーズに合った魅力ある地域密着型のクラブの実現を目指します。

もちろん、ＮＰＯ法人というのは、「特定非営利活動法人」であり、文字通り、営利を目的としたものではありませんので、可能な限り、子どもたちの会費は抑えることを最優先に考えた中で取り組んでまいります。

このため、これらの実現のためには、地域の皆様には、これまで以上に我々の活動に関し、ご理解とご協力を賜ることが必要不可欠であり、趣旨への賛同の和が広がっていくよう努力していく所存であります。

地域の宝である子どもたち及び地域住民が、地元富士宮で安心して楽しくスポーツをすることができる社会づくりに精一杯取り組み、サッカー界の育成環境改革、また、地域貢献につながる活動を目指し、より一層精進してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人大富士フットボールクラブ
（ＮＰＯ法人大富士ＦＣ）
スタッフ一同